

事業報告

重点事業

- 1 感染・災害対策の充実
 - 1) 感染症防止対策についての研修や感染防止啓発事業の強化
 - 2) 中小規模施設への感染防止対策支援
 - 3) 災害支援ナース育成の推進と災害発生時の支援体制整備

- 2 時代のニーズに対応した質の高い看護職の育成とキャリア支援の推進
 - 1) 安全で質の高い看護実践力を養う研修の実施とキャリア支援
 - 2) 情報通信技術(ICT)を活用した研修受講の利便性の向上
 - 3) 小規模施設、介護施設、クリニック等に勤務する新人から管理者までの継続教育及びクリニカルラダー推進への支援

- 3 地域包括ケアの充実と多職種連携の推進
 - 1) 訪問看護領域で働く看護職の育成と質向上
 - 2) 地域包括ケア推進のための多職種連携の支援

- 4 看護職の働きやすい職場環境づくりへの支援と就業促進
 - 1) 働きやすい職場環境づくりへの支援の充実
 - 2) 看護職としてのキャリア継続支援の推進と就業支援の促進

表内 ※中止は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為中止

I 保健・医療・福祉の知識の普及啓発に関する事業(定款第4条第1項第1号 公益目的事業)

事業実施内容
1 県民に対する看護の普及活動 <ol style="list-style-type: none"> 1) 看護週間行事 <ol style="list-style-type: none"> (1) 看護フェスティバル 令和4年5月7日(土) みなとみらいクイーンズサークル 参加者数 延 1,417名 (2) 「一日看護体験」事業 実施期間 令和4年5月1日～8月31日 参加者数 2,994名 県内病院等実施施設 66施設 2) 県民に対する広報活動の強化 <ol style="list-style-type: none"> (1) 広報出版委員会の開催 【常任委員会活動報告(pp. 54～55)参照】 (2) 「KANAGAWA 看護だより」の発行 年6回 計217,200部発行 配布先：病院等施設、市町、図書館等及びホームページ掲載 (3) ホームページの充実・利用の促進 アクセス数 年435,398件(研修申込サイト除く)

事業実施内容

2 県民のための健康相談及び知識の普及

- 1) 健康相談事業の充実支部及び協会訪問看護ステーションの「まちの保健室」活動支援

活動支部 川崎支部、横浜北支部、横浜西支部、横須賀支部、相模原支部、県央支部

【支部活動報告(pp. 29~42)参照】

県看護協会訪問看護ステーション 年1回×3事業所

【訪問看護ステーション報告(pp. 64~70)参照】
- 2) 訪問看護の普及啓発を目的とした「かながわ訪問看護フェスティバル」の開催

令和4年10月22日(土)神奈川県総合医療会館7階 参加者数(関係者含)延125名
- 3) 健康・医療・安全に関する知識の普及・啓発

県民及び看護職を対象とした禁煙の推進

「スモークフリー推進かながわ基金」への拠出及び禁煙に関する委員会への参加
- 4) 県内の医療職に対する緊急情報の周知
 - (1) トピックス研修 年1回

テーマ「≪JNA収録≫看護補助者の活用推進のための看護管理者研修」

令和4年5月15日(日) 受講者180名

令和4年5月19日(木) 受講者189名

令和4年5月22日(日) 受講者168名
 - (2) 緊急情報のホームページへの掲載(随時)

II 在宅等での療養者のための訪問看護、居宅介護支援事業(定款第4条第1項第2号 公益目的事業)

事業実施内容

1 訪問看護及び居宅介護支援事業

- 1) 訪問看護事業

医師等との連携による療養支援、夜間・休日における緊急時の相談及び訪問、適切なケアと家族等への支援

 - (1) 訪問看護ステーション所長会議 年12回
 - (2) 訪問実績

かがやき訪問看護ステーション(藤沢市)	13,505件
あかしあ訪問看護ステーション(茅ヶ崎市)	8,076件
おおいそ訪問看護ステーション(大磯町)	7,719件
洋光台訪問看護ステーション(横浜市)	9,315件
合計	38,615件
- 2) 居宅介護支援事業

要介護状態の人々が自立した質の高い生活を送ることができるよう、ケアプランの作成及び相談支援

ケアプラン作成実績 かがやき訪問看護ステーション(藤沢市)	713件
おおいそ訪問看護ステーション(大磯町)	620件
合計	1,333件
- 3) 訪問看護・居宅介護支援事業の質評価
 - (1) 利用者満足度調査 年1回

事業実施内容

- (2) 介護サービス情報公表にかかる事業所自己評価 年1回
- 4) 病院と看護協会訪問看護ステーションとの訪問看護出向事業 年1回×2事業所
- 5) 地域への活動
 - (1) 退院調整のための病院訪問(地域連携室など)
 - 各訪問看護ステーション 年2回×4事業所
 - (2) 訪問看護ステーションの普及・啓発活動
 - 各訪問看護ステーションパンフレット作成
 - 広報活動(広報誌、地域住民向け健康講座、SNS等の利用)
 - (3) 訪問看護ステーション教育支援(県補助)
 - 同行訪問研修 2人 7回
 - 新任または経験の少ない訪問看護師への研修
 - 教育担当者への研修 1回
- 6) 看護職員等の資質の向上
 - (1) 訪問看護ステーション内研修
 - 訪問看護に関する情報共有、勉強会等 各訪問看護ステーション 月2~4回
 - (2) 事例検討会
 - 困難ケース等についての検討会 各訪問看護ステーション 年3回
 - (3) 研修への参加 訪問看護ステーション 年2回
- 7) 看護職・看護学生・福祉職に対する教育支援
 - 看護大学生、専門学校生、県看護協会研修生等の受け入れ 延137名/4ステーション
- 8) 関係機関との連携
 - 関係団体との連携及び会議等への参加 各訪問看護ステーション 年8回

Ⅲ 看護における医療安全及び災害時等の救護に関する事業(定款第4条第1項第3号 公益目的事業)

事業実施内容

- 1 看護における医療安全体制強化のための支援
 - 1) 医療安全情報収集・情報発信
 - 医療安全対策委員会 年9回 【常任委員会報告(p.56)参照】
 - 「医療安全情報」発行 年2回 3,000部 配布先 病院等施設
 - 2) 医療安全・感染研修
 - 医療安全講演会 年1回 1日 受講者 159名
 - 3) 医療安全管理者養成研修修了者への活動支援
 - 医療安全管理者情報交換と啓発活動 交流会 年11回
 - 4) 関連団体との連携推進
 - (1) 日本看護協会との連携
 - (2) 神奈川県6団体による医療安全推進会議及びセミナーへの参加
 - 会議 年2回 書面会議、オンライン会議
 - セミナー開催(ハイブリッド) 参加者 160名

事業実施内容

5) 医療安全に関する相談・情報提供

- (1) 医療事故に関係した看護職への支援、相談対応 65 件
- (2) 医療事故防止対策に関する広報
- (3) 「医療安全情報」のホームページ掲載
- (4) 医療安全推進週間の広報(11月25日含む前後1週間)

2 災害時の看護支援活動の強化と普及

1) 関連団体との連携推進

(1) 日本看護協会との連携推進

日本看護協会災害支援ナース養成研修説明会

(2) 県・市合同総合防災訓練(ビッグレスキュー)への参加

・ 県市合同総合防災訓練会議 合同会議 2 回 作業部会 2 回

・ 県市合同総合防災訓練 令和 4 年 10 月 16 日

トリアージエリアにおける医療救護訓練 災害支援ナース 4 名参加

救護所 横須賀支部より 2 名参加

展示会場出展 災害救護対策委員 8 名 看護協会職員 5 名参加

(3) 県内関連施設との連携

県内関連施設との防災訓練

年 1 回 3 日 参加施設 39 施設 災害支援ナース参加者数 330 名

(4) 横浜市災害看護研修

・ 横浜市災害支援ナース登録推進研修 令和 4 年 11 月 29 日 受講者 31 名

・ 横浜市災害支援ナースフォローアップ研修 令和 5 年 1 月 29 日 受講者 22 名

2) 災害支援ナースの派遣

神奈川県及び日本看護協会の要請に基づく災害支援ナースの派遣準備

湘南マラソン 救護活動 17 名参加

3) 災害への備え・広報活動

(1) 災害救護対策委員会 【常任委員会活動報告(p. 57)参照】

災害救護対策委員会 年 8 回

「かんご防災力 GO! ご存知ですか?福祉避難所」 発行 年 1 回 3,000 部

(2) 災害支援ナースの携行物品の整備

・ 災害支援ナース携行物品の消耗品の補充

(3) 災害看護研修の支援

・ JNA 収録 DVD 研修 (災害支援ナースの第一歩) 年 2 回 各 2 日

第 1 回 受講者 69 名、第 2 回 受講者 84 名

・ 災害看護マネジメント研修 年 1 回 1 日 受講者 61 名

・ 災害支援ナース育成研修(災害看護実務編) 年 3 回 各 2 日

第 1 回 受講者 25 名、第 2 回 受講者 49 名、第 3 回 受講者 30 名

(4) 災害支援ナース登録推進

・ 災害支援ナースフォローアップ研修 年 2 回(同日開催)

事業実施内容

受講者 午前 47 名、午後 50 名 / 対象者 災害支援ナース登録者

- ・災害支援ナース全員に災害看護冊子、災害支援ナースハンドブック(第5版)を送付
- ・災害支援ナース募集 理事会・支部へ配布、周知依頼
- ・災害支援ナース登録人数 371 名 令和5年3月31日現在

(5) 県民を対象とした災害時の知識の普及・啓発

- ・看護フェスティバル等で災害時お役立ち情報の実演、リーフレット配布 550 部
- ・出前講座 3 か所(横浜市、藤沢市、逗子市)で開催 参加者 60 名
出前講座開催のチラシを県内全役所・役場 58 か所に配布
出前講座 配布・送付 災害時お役立ち情報・かんご防災力 G0 123 部配布
- ・他県保育園からの依頼 災害時お役立ち情報・かんご防災力 G0 50 部配布

3 新型コロナウイルス感染症対策特別班 感染対策における知識の普及と予防活動への支援

1) 小規模施設の感染予防対策の充実

認定看護師による出張相談 8 施設 10 回 延参加者 242 名

2) 新型コロナウイルス感染症に関する相談窓口・フォローアップ 178 件

3) 神奈川県委託事業

新型コロナウイルス感染症対応看護職員養成研修会 令和5年2月19日 受講者 38 名

4) 県民対象とした感染防止についての知識の普及と啓発

- ・看護フェスティバルでの手指消毒チェック
- ・感染対策啓蒙リーフレット 手ぬぐい作成
- ・グリッターバッグ貸出し事業 5 施設 45 日間 87 名

5) 日本看護協会委託事業

新型コロナウイルス対応看護職員養成研修(オンデマンド研修)

12月22日から2月14日まで配信 修了者 177 名

IV 看護師等の資質向上を図るための研修等に関する事業(定款第4条第1項第4号 公益目的事業)

事業実施内容

1 看護職の資質向上の支援

1) 継続教育の推進

- (1) 看護実践能力研修 年 32 回 延 38.5 日 延受講者 1,615 名
- (2) 組織的役割遂行能力/自己教育・研究能力研修年 18 回 延 24 日 延受講者 951 名
- (3) 小規模施設に勤務する看護職員研修(対象:新人看護師) 全 1 日間 受講者 51 名
- (4) 小規模施設に勤務する看護職員研修(対象:中堅看護師) 全 7 日間 受講者 10 名
- (5) 小規模施設に勤務する看護職員研修(対象:看護管理者) 全 7 日間 受講者 15 名
- (6) 研修運営事業

「教育計画」タブロイド判作成 48,000 部

(7) オープンセミナー

病院等施設などで企画した研修を県下の看護職に公開

実施施設 19 施設 延 118 研修(※うち中止 7 研修)

事業実施内容

参加者延 1,187 名 + α (参加人数不明研修あり)

(8) 教育計画・事業(案)説明会 年 1 回 参加アカウント数 (Zoom) : 79

(9) 新人支援研修・復職支援研修 (オンライン教育ツール「ナーシングスキル」の配信) 受講者 67 名

2) 新人看護職員研修の充実

(1) がんばれ! 新人ナース!! 年 1 回 受講者 589 名

3) 看護研究の充実

(1) 神奈川看護学会の開催

令和 4 年 11 月 26 日 (土) パシフィコ横浜アネックスホール 来場者 445 名

- ・運営委員会 年 4 回 【常任委員会活動報告 (pp. 57~58) 参照】
- ・査読会議 年 1 回
- ・看護研究奨励賞選考会議 年 1 回

(2) 看護研究推進支援 研究指導講師紹介 6 グループ

4) 教育企画運営に向けての支援

(1) 教育研修委員会 【常任委員会活動報告 (pp. 53~54) 参照】

(2) 准看護師教育検討委員会 【常任委員会活動報告 (p. 58) 参照】

2 看護職の活動の充実

1) 職能における研修等 【職能委員会活動報告 (pp. 24~28) 参照】

2) 支部における研修等 【支部活動報告 (pp. 29~42) 参照】

3) 看護職員の就業環境改善の促進

(1) 業務委員会 【常任委員会活動報告 (p. 55) 参照】

(2) 社会経済福祉委員会 【常任委員会活動報告 (pp. 52~53) 参照】

3 地域看護の推進と拡充

1) 地域看護の質向上と推進

(1) 訪問看護の推進

訪問看護ステーション一覧の作成 2,000 部

配布先: 訪問看護ステーション、地域包括支援センター、病院、行政等、ホームページへの掲載

(2) 「訪問看護従事者相談」相談窓口の設置

訪問看護等に関する相談、助言 月~金 年 190 件

2) 地域看護の質向上に関する研修

(1) 地域看護における看護職員の育成

- ・訪問看護入門研修会 年 5 回 2 日 受講者 延 160 名
- ・訪問看護師養成講習会 年 1 回 10 日 + e ラーニング 195 時間相当
受講者 52 名
- ・精神科訪問看護基本療養費算定要件研修会 年 1 回 3 日 受講者 33 名
- ・地域連携のための相互研修会 年 2 回 3 日 受講者 111 名
- ・介護保険施設等看護研修 I (基礎レベル) 年 1 回 3 日 受講者 55 名
- ・重度重複障がい児者等支援看護師養成研修 (看護学生対象) 受講者 149 名

事業実施内容	
(2) 地域看護におけるリーダーの育成と専門性の確立	
・介護保険施設等看護研修Ⅱ(中堅レベル)	年1回 3日 受講者 52名
・小児訪問看護・重症心身障がい児者看護研修会	年1回 11日 受講者 66名
・重度重複障がい児者等支援看護師養成研修(看護師対象)	年2回 1日 受講者 71名
・高齢者の終末期看護研修(ELNEC-JG)	年1回 2日 受講者 51名
(3) 地域看護におけるトップマネジャーの育成	
・訪問看護ステーション管理者研修会	年3回 4日 受講者 延172名
・介護保険施設等看護研修Ⅲ(管理レベル)	年1回 3日 受講者 46名

V 看護師等の就業促進及び看護に関する進路相談事業(定款第4条第1項第5号 公益目的事業)

事業実施内容	
1 看護職員確保定着対策の推進	
1) 看護師等の無料職業紹介事業(本所及び相模原支所)	
(1) 求人・求職者の登録・相談、紹介、情報提供	
求人相談	年3,710件、求職相談 年4,038件
(2) 第6次NCCSの運用	
就職数	年671件(延べ)
(3) 相談員の質の向上	
都道府県ナースセンター相談員研修	2回
2) 届出制度の促進及び支援事業	
(1) 届出制度の普及	届出数:6,873人
(2) 届出者の情報管理	就職・研修等の情報提供 1回以上/月
3) ハローワーク・ナースセンター連携事業	
(1) 労働局・公共職業安定所との連携	
・求人票・求職者の情報交換と支援及び職種別賃金等の情報交換	
・巡回相談の実施	月1回 7か所 面談者 174人
・運営及び情報共有の会議	連絡調整会議の開催 年1回、求人・求職の情報共有
・相談会等への相談員の派遣	連携した相談・見学会の実施 年1回
・連携セミナーの開催	セミナー回数 7回 参加者 78名
4) 広報活動及び情報提供事業	
(1) 「ナースセンターご案内」リーフレット等の作成・配布	
未就業看護職・施設等への配布	5,500部
(2) 看護学生・教員への周知	
卒業年度学生へ「はたさぼ」配布	41校 3,160部
(3) 年報の発行	200部 配布先:行政機関等 91か所
(4) 医療・看護・介護に関するビデオ・DVDの貸出(館内・館外)	利用件数 年68件
(※新型コロナウイルス感染症対策のため入館制限あり)	
(5) ナースセンターホームページによる広報の強化	

事業実施内容

求人・求職登録増にむけた内容修正 随時

(6) 講師派遣 中学校 1 校 高等学校 6 校 看護専門学校等 3 校

5) 関係機関との連携・会議

(1) 中央・都道府県ナースセンターとの連携 通年 / 随時

(2) 社会福祉協議会福祉人材センターとの連携
・福祉施設等就職相談会等への協力・後援

福祉施設等就職相談会への派遣及び登録求職者への研修案内配布協力

(3) 会議

- ・看護職員確保対策連絡協議会 年 1 回
- ・ナースセンター事業運営会議 年 1 回
- ・ナースセンター連絡会議 年 1 回
- ・都道府県ナースセンター事業担当者会議 年 1 回（オンライン形式にて実施）

6) 看護職員の定着を図るための相談事業

就業者の就業相談の実施 相談内容の分類と分析/通年

7) 研修支援事業

(1) 未就業看護師等への「復職支援研修」

年 5 回 各回定員 30 名 受講者 136 名 就業者数 27 名

(2) 定着に向けた「就職定着自己学習会」定期開催

年 6 回 各回定員 10 名 受講者 38 名 定着数 23 名

e ラーニング受講者：30 名

(3) 看護職のキャリア継続支援研修「キャリアをつなぎ・いかす」

定員 300 名 応募者 186 名 受講者 149 名

8) 厚生労働省委託事業 新型コロナウイルス感染症対応看護職員等の人材確保事業

(1) 離職防止相談事業 相談件数 19 件

(2) 潜在看護職研修事業 年 5 回（※中止 1 回） 応募 140 名 受講者 80 名

9) 厚生労働省委託事業 新型コロナウイルス感染症対応看護職員等の人材調整事業

(1) 広域人材調整事業 派遣依頼調整なし 潜在看護職員のメーリングリスト 1,828 名連絡

2 看護に関する普及啓発事業の充実

1) 進路相談事業 通年 相談件数 40 件/年

2) 看護フェスティバル開催への協働

看護フェスティバルでの進路相談 84 名

3) 一日看護体験の案内 期間 5 月 1 日～8 月 31 日 協力施設 66 施設 / 2,994 名

4) 看護の仕事の普及啓発

若年層を対象とした看護の仕事の普及啓発

「やさしさがキャリアになる」リーフレット配布 中学・高校へ 674 校

VI 会員に対する支援事業(定款第4条第2項第1号 収益事業)

事業実施内容	
1 会員に対する情報提供等事業	
1) 職能委員会における情報提供等	【職能委員会活動報告(pp. 24~28)参照】
2) 支部における情報提供等	【支部活動報告(pp. 29~42)参照】
2 会員に対する福利厚生事業	
1) 「看護職賠償責任保険制度」の加入推進	加入者数 8,088名
2) 表彰	
3) 神奈川県看護協会指定店事業	指定店 約300店舗
4) 会員の慶弔等への対応	弔慰金支給 13件
5) 会員相互の親睦を深める機会の充実	
・会員交流会	令和4年11月19日(土) 参加者61名
・新春のつどい	※中止
6) お年玉プレゼント(広報出版委員会)	当選者 58名
7) 会員サポート事業	
3 会員に対する研修支援事業	
1) 看護管理者及びスペシャリストのための学習支援	
(1) 認定看護管理者教育課程事業	
・認定看護管理者教育課程運営会議	定例会 年3回
・ファーストレベル 研修期間	令和4年5月12日~令和4年8月26日 受講者75名
・セカンドレベル 研修期間	令和4年10月6日~令和5年2月24日 受講者50名
・ファーストレベルフォローアップ研修	年1回 受講者50名
・セカンドレベルフォローアップ研修	年1回 受講者27名
・セカンドレベル修了者交流研修	年1回 受講者32名
(2) 組織的役割遂行能力/自己教育・研究能力研修	年11回 延13.5日 延受講者806名
(3) 医療安全管理者養成研修	eラーニング+オンライン1日 受講者126名
(4) 医療安全管理者フォローアップ研修	年1回1日 受講者30名
(5) 感染管理研修	年1回 半日 受講者80名

VII 法人の管理に関する事業(定款第4条第2項第2号 法人管理事業)

事業実施内容	
1 職能団体としての組織・運営強化	
1) 諸会議の開催	
(1) 通常総会	令和4年6月17日(金)
(2) 理事会	定例理事会 5回 臨時理事会 1回
(3) 事業説明会	年1回
(4) 財政会議	【会議活動報告(p. 59)参照】
(5) 新聞への広告掲載	年2回
2) 日本看護協会との連携	

事業実施内容

- (1) 通常総会への参加 令和4年6月8日(水) 開催地：幕張メッセ(千葉県)
- (2) 全国職能集会への参加 令和4年6月9日(木) 開催地：幕張メッセ(千葉県)
- (3) 地区別法人会員会・職能委員長会(関東甲信地区)の開催
令和4年10月27日(木)、28(金) 開催地：山梨県
- 3) 公益法人に関する業務等 ホームページ、KANAGAWA 看護だより等の活用
- 4) 事務局機能の整備・充実
 - (1) 事務局情報通信システムの運用・管理
 - (2) 役職員の資質向上のための研修及び学会参加
事務局・訪問看護ステーション研修 年各1回、学会参加 年5回
- 5) 委員会
 - (1) 推薦委員会 【常任委員会活動報告(p.52)参照】
 - (2) 会員委員会 【常任委員会活動報告(pp.55~56)参照】
 - (3) 看護研究倫理審査会 年2回 【会議活動報告(p.59)参照】
- 2 政策提言及び県・関係団体・看護学校等との連携促進
 - 1) 神奈川県・県議会への要望活動 年2回
 - 2) 神奈川県との連携
地域医療の神奈川モデル事業
中郡内新型コロナウイルス感染者のサポート業務
 - 3) 県内医療関係団体等との連携・交流の推進